

成長期待企業 の イチオシ!

中小企業支援ネットひょうごは成長性を見込んだ企業を「成長期待企業」として選定し、複合的な支援を実施。頑張る企業が誇る製品を紹介します。

砂型製造

株式会社岡田シェル製作所

最難関の建機油圧部品用の 砂型を手掛け 手術ロボットの鑄造にも進出

砂型は金型の中に樹脂を混ぜた砂を吹き込み、焼き固めて造ります。砂型に鉄の溶湯を流し込むと、砂型はガスを発生しながら崩壊し、砂型部分が空洞になった鑄造品が出来上がります。古くは東大寺の大仏の鑄造にも使われた技術で、今なお車のエンジン部品などを造るのに欠かせない技術です。

同社が手掛ける建設機械の油圧部品向けの砂型は、クレーンなどの多様なアームの動きを油の流れで制御する心臓部だけに、基本となる砂型に51もの細かい部品を組み合わせます。その複雑な構造は「砂型の王様」と呼ばれるほどで、「型の奥までしっかりと砂を行き届かせるために砂の種類、樹脂の配合、吹くタイミングなどを考えます」と岡田将武専務は話します。

2015年に大手重工メーカーから、油圧部品向け砂型の製造能力を1.5倍にしてほしいと依頼を受け、この6年間で従業員を70人から115人に増やし、3年前

には第2工場を新設。「従業員が定着するまでが大変でした」と振り返ります。さらに2020年3月には洲本市のアルミ鑄造品メーカーを合併・買収(M&A)し、砂型を使ったアルミ鑄造も事業に加わりました。そこでは遠隔手術ロボットの筐体製造を一手に引き受けています。

技術面では大手メーカーの現役役員を招き入れ、従業員一人一人に徹底したコスト意識を植え付け、それが今、確実に成果となって表れています。「世界の建設機械の大半に組み込まれる油圧部品や医療に貢献する部品を淡路島から送り出せることにやりがいを感じる」と岡田専務。この6年間、困難を克服しながら息つく間もなく駆け抜けてこられたのは「世界に誇れる日本のものづくりを守り抜きたい」という思いからです。「会社の魅力、そして淡路島の魅力を発信して従業員を増やし、さらなる成長を目指していきたい」と意気込みます。



製造現場でも女性が活躍しています



砂型は樹脂を混ぜた砂を焼き固めて出来上がります

◎株式会社岡田シェル製作所の
砂型製造

株式会社岡田シェル製作所 / 所在地: 淡路市大町下408 / 代表取締役: 岡田敏孝
事業内容: シェル中子(砂型)製造など
TEL 0799-62-6098 / URL <http://www.okada-shell.co.jp/>

編集後記

「この6年間ひたすら走り抜けてきた」と言う岡田シェル製作所の岡田専務。大きな決断の連続でしたが、生き生きとした表情で振り返る様子が印象的でした。

JUMP

2021年9月号 令和3年8月30日発行
発行人: 古川直行 編集人: 洲上茂也

明日へ飛躍する企業をサポート

ひょうご産業活性化センター通信

発行所 公益財団法人ひょうご産業活性化センター
神戸市中央区東川崎町1-8-4

神戸市産業振興センター1階・2階・7階

TEL 078-977-9070(代) URL <https://web.hyogo-iic.ne.jp/>